

K.F.S. NEWS 181

神戸ファッション市民大学OBによるグループ
神戸のファッション都市化をめざす

8月マンスリー報告レポート

氷上郡青垣町三溪園あまご料理賞味会から高原寺参り

(前号で発表した「ペンション ヴァルト スチューベモニカ」は残念ながら室数不足のために中止して急遽計画を変更しました。)

8月22日AM10時、三宮東急イン前から乗用車4台を連ねて出発した一行は、途中、国道427号線の左側の青玉神社、右側の杉原紙研究所に挟まれた「みちの駅」で小休止したのち、間もなく青垣町大名草の「奥丹波山里の味処三溪園」に到着、昼食の準備が出来るまでの間、童心に返って加古川源流の溪流に入って火照った足を冷やす人、溪流のそばの木陰に憩いながらよく冷えたビールでのどを潤す人など、それぞれがしばし都会の喧騒と酷暑を忘れ、まさに至福の一時を過ごした。

素朴なお座敷に着席した一行の前には、つい先ほどまで、引込まれた流れに泳いでいた「あまご」と「いわな」が、店主夫婦の手料理によって「うす造り」「串焼」「天ぷら」などに姿を変えて次々と運ばれ、

串焼あまごを豪快に頭から頬張る人、丁寧に三枚に下ろして上品に召し上がる人と様々ではあったが、青竹で燻した「竹酒」、焼あげた魚を入れて熟燻にした「骨酒」など、珍しい溪流酒肴の数々に舌鼓を打ちながら楽しく歓談を交わし、日頃の親交をさらに深めるとともに、今後の活動をますます盛んにするため、熱のこもった意見が交わされた。

心も腹も満腹になった一行は、再び車上の人となって国道427号線を東進、数多くの仏像が安置されていることで著名な「高原寺」に参詣することになり、国道からやや入った山道にさしかかる。

下車後、かなり急な石段を踏み締めながら山門をくぐり抜けて本堂へ、一行以外には全く人影のない、自然と静寂に包まれた山寺の雰囲気は、都会の垢にまみれた俗人の心を無垢にする力と尊厳を保っていることがひしひしと感じられる。四角錐に積み上げられた山のような墓石の中に「陸軍伍長某」の碑名が読み取れたのが実に印象的であった。

真夏の太陽も西に傾き始めた頃、春日インターチェンジから舞鶴自動車道に入って南下、神戸に向かう途中の車内では早くも晚餐の相談が始まる。

「昼食は魚料理だったからディナーは肉がいい」「ワインも楽しみネ」



あまご料理を賞味する一行

さすがにグルメ通をもって鳴るK.F.Sメンバーだけのことはある。

衆議一決して元町の伊藤グリルへ直行、ボルトガル産赤ワインで乾杯したあと、マスター心づくしのタンシチュウを堪能し、明日からの活躍を約しながら散会した。(文:石川元也)

●10月マンスリー
『美くなる時のマナー』
場 所:未定
日 時:10月17日(金)
日 間:18時30分~
講 師:濱田 陸さん

(カットハウスMrハマ・オーナー)
人気美容室オーナーの濱田氏はサンTVのヘアサロン番組にレギュラー出演する美容のプロ。美くなる時のアレコレをアドバイスいただきます。



溪流で遊ぶメンバーたち

■神戸の工房をめぐる 〈その1〉

弦楽器の職人(アルチザン)たち

福元早夫
〈作家〉



札幌で修業7年。南京町で7年。バイオリンがいよいよ輝く

バイオリンの館「アルチザンハウス」

元町通一丁目の南京町の中央に広場があり、中国風のあずまやがある。バイオリンの館「アルチザンハウス」は、そのチャイナスクエアの二階にあつた。この館のキャッチフレーズは「バイオリン・ピオラ・チェロ・コントラバスの新作からオールドまで、直輸入販売。職人による調整、修理、修復の弦楽器専門店、毛替はその場で一時間」で、館内はいずれも一流や超一流のアルチザンの手によるバイオリンが壁にずらりと並び、チェロが立ちならんでいて、息をのむ素暗らしさだった。

「ここは二つの部屋に分れ、それぞれ特色を持っています。はじめは主に、十世紀後半から十九世紀前半のバイオリンが占め、ストラディバリイの二作品をはじめ、C・テストローレ、J・B・ガブリエリなど、博物館アイテムとも呼びたい至宝が十数挺あり、それを手にとつて触れることができます。バイオリンは音楽を奏するための道具で、飾つて鑑賞するだけでは意味がない。これが当アルチザンハウスの基本理念です」

館内を案内してくれながら、経営者の北村幸司氏の夫人北村ミツさんは、バイオリンの列に温かいまなざしをむけて話をつづけた。

「もう一つは十九世紀を中心として、十八世紀から二十世紀に至るまでの楽器を見ていただけます。こ



責任のもてる楽器をつくる。それが人と人の心のふれあいにつながる



北村さんとの出会いが今の自分。手仕事が好き。自分が主人公だから



バイオリンは道具であり、楽器であり、芸術である。その歴史をアルチザンが支える



楽器は人間の心を映す。客の70%は神戸っ子。南京町のパワーは生きる歓び、という

こはいっそうオープンな空間で、作品の個性に触れることができるんです。バイオリン職人の中でも本当に優れた作家や、その作品の数は多くないことは事実ですが、その中でも日本ではよく知られていない素晴らしい作家の作品があるんです。その魅力を試してもらおうことができます」

バイオリンは十六世紀の初めに北イタリアで生まれ、その衰退ははじまる二十世紀に至るまでの三百年の間、ヨーロッパの器楽の歴史の中で、独奏や合奏楽器として重要な役割を果たしてきた。ピオラやチャエロやコントラバスとともにバイオリン族と呼ばれる擦弦楽器の一族を形成し、そのなかの最高音域を受け持っている。チャップリンの映画「ライムライト」のテーマミュージックを話題にしてから、バイオリンと弓の構造をたずねた。

「主として共鳴胴、棹と指板、糸蔵からなっています。共鳴胴の表板はスプルース（エゾマツの類）の柾目板で、独特のY字型の響孔をもち、裏板と横板は美しい木目のメイプル（カエデ）材で作られます。表板の裏側は弦の張力に耐えられるように力木で補強してあります。弓は主にベルナンゴ材の反りのある棒に脱色した馬の毛を張ったもので、全長約七十五センチで、下端のねじで張力を調節します」

十七世紀から十八世紀にかけてバイオリンの製作はヨーロッパ各地に広まり、イタリアではベネチア、ミラノ、ナポリ、ポローニャなどの派が栄え、フランスではミルクール、ドイツではミッテンワルトが中心地となったという。モンテベルディがオペラ（オルフェオ）の中でバイオリンを使ってから、オーケストラの中心的楽器としての地位を確立したのが大きく影響したのである。日本との関係は。

「バイオリンが日本に導入されたのは明治時代で、大正時代にヨーロッパの名演奏家が多数来日し関心が高まったんです。でも一般化したのは昭和になってからで、バイオリンが衰退しつつあるヨーロッパ

→自信作を売る。夢、希望、未来、音楽を通じて。ギターがあなたを待っている

↓この楽しみは修理して喜ばれたとき。ギター奏者に音を教えてくれる



に代って、世界各国で活躍する日本人演奏家が増大しています」

ギター工房「ロココマン」

ギターの歴史は古く、紀元前二五〇〇年頃のシュメール文明にさかのぼる。メソポタミアやエジプトをはじめ、古代文明のテラコッタや石の浮彫のなかにギターに似た胴体や棹や糸蔵をもつ弦楽器が散見されるといふ。これらは中東を中心に発達して、アラブから中世のヨーロッパへ入ったものと思われる。ギター工房「ロココマン」はJRR元町駅から北東へ約五分、下山手通三丁目にあった。トアロードの西の道筋で、現代的でモダンな新しいビルである。

「ロココマンのギター工場は九州の久留米市にあって、約十五名の熟練工が一慣手工で一本一本丹念に手加工して、技術主任の手で最終調整と音響調整が行われるんです」

案内してくれたギター作りのアルチザン大西敏幸さんは、もともとギタリストで、このビルにあるギター教室の先生でもある。話をうかがっている間も、電話や客の応対に忙しくしていた。

「工場でも最も特色のある工程の一つが塗装で、長い時間をかけています。表面板とボディは超薄膜の塗料で七回塗布、乾燥、研磨を繰り返しています。それで、木が自由に振動できる結果が生まれるんです。それに、弦の振動がよりいっそう表面板に伝達するように、駒の端が極薄に仕上げられていますからね」大西さんの語り口は自信満々だった。ギターという頭に浮かぶのが、『禁じられた遊び』や『夜霧のしのび逢い』などの、世界的にヒットした映画音楽である。音色が情緒に富んで美しく、しかも多彩であるほかに、旋律、和声、リズムのいずれも十分に表現ができる。だからギターは、完全な独奏楽器と



↑ギターを弾きながら、その魅力を語る
大西さん

←この道23年、最高の技術を商品化して
います



いえる。そのメロディーは甘くやさしく、ロマンチックである。

「ただ音量に欠けるため、一般に管弦楽の中には用いられず、そのため特殊視されますが、持ち運びの軽便さから、伴奏楽器として愛用されるなど、利点はきわめて多いんです」

大西さんは実際にギターを弾いてくれながら話を
つづけた。

「ギターは撥弦楽器の一種で、弦を指先や義甲ではじいて音を出しますが、昔から多くの変形があつて、現在でもスチール・ギター、エレクトリック・ギター、ハワイアン・ギターなどがありますが、単にギターという場合、クラシック・ギターかスパニッシュ・ギターの伝統的な型をいうのです」

材質や構造はどうなっているのだろうか。

「これはルー・マニアプールと呼ぶドイツ松の木製で、音を共鳴させるため中空になった胴体から、細長い棹が出ており、その先に糸絨があります。弦はかつてはガット（羊腸）またはスチール（鉄線）を用いましたが、現在はナイロン製がふつうです」

ギターは伝統的に南ヨーロッパ、とくにスペインが本場といわれ、ここからは古典期のF・ソル、近代のF・タレが、そして現代ではA・セゴビアなどの名手が出たし、多くの名器も生み出されてきた。日本とギターとの関わりはどうなっているのだろうか。

「安土桃山時代にポルトガル人やスペイン人によってわずかに持ちこまれましたが、明治時代から輸入されはじめ、一九二九年セゴビアの初来演があつてから徐々に愛好者を生んで、現代では世界一流水準に立つ演奏家や製作者も現われています。また小・中学校の音楽教育に使われるなど普及がりは目ざましく、今や日本は世界有数のギターの愛好国になっているんですよ」

〈カメラ/米田英男〉



連載小説最終回

木村 光理

絵 森澤 達夫

屋上のシーラカンス

ポンプ室の屋根の上では、九鬼さんがひまわり模様の黄色い海水パンツ一枚であぐらをかいて座っていた。

「何やってるの?」と、藤野はきいた。

「何もやってないさ」

「だけど……まさか、この間からずっとここにいたなんてことはないよね」

「ずっとさ」

「ほんとに?」

「嘘だよ。おまえはほんとと何でもすぐに受け入れるね。単純というのか、変わっているというのか。心配だよ、そんなことじゃ」

「あんたこそ変わり者さ。普段は普通に見えるのに。誰よりも普通に見えるのに」

「俺のことは言うな!」

九鬼さんはそんな風に叫んだ。その後すぐに大きくしゃみをした。

「大丈夫?」と、藤野は言った。「いくら夏だからって、その恰好じゃまずいよ。一旦部屋に戻ったほうがいいよ。夏でも真夜中は冷えるんだ。そんな恰好じゃ」

「大丈夫。俺はさつきまで熱帯にいたんだから」

「熱帯?」

「真夜中にはもう一つの世界がある。そこを旅してんだ」

「わからないな」

「サキさんならわかるよ」

「……熱帯か、いいな、憧れるな……僕もその旅に参加できるかな?」

「さあ……貧困や病魔や孤独に耐えられるのなら」

「でも、熱帯は楽園なんだろ?」

「光と闇の区別もないし、汚いものときれいなものとの区別もない。それでもよけりやどつぞ」

九鬼さんはポンプ室の屋根を南の縁に向かって二、三步進むと立ち止まり、独楽のようにくるくる回転した。そして、また二、三步進むとくるくと回転した。熱帯

のダンス? それとももう一つの世界の名付けがたい何かの作用?

強い風が吹けば落っこちてしまいうるなぎりぎりの所までくると、九鬼さんはふっと息をついた。

「危ない! 落っこちるぞ」と、藤野は言った。

「大丈夫。もつとこつちへ来いよ。奇麗だぜ、熱帯の海は」

興奮した声で九鬼さんは言った。

藤野は中腰になって恐る恐る近づいた。

たしかに、九鬼さんの言うとおりでたつた。目の下に広がる夜の闇。そこには夜光虫のように夥しい数の光が輝いていた。さらにヘッドライトの流れ。ネオンの点滅。セピア色の街灯が夜の霧に滲み、水銀灯の列が広い道路に沿って真つすぐに港まで伸びている。藤野は懐中電灯で夜の空を斜めに照らした。光によって夜の闇の一部分が円筒形にすっぽりと切り取られる。

「怖いね。このまま吸い込まれそうだ」と、藤野は言った。

「そうだろ。飛び込み甲斐があるだろ」

そう言うのと、九鬼さんは両手を耳の横につけて真つすぐに伸ばした。まるで夜の海へダイビングでもするように。

「本気じゃないんだろ?」

「俺はいつだって真剣さ。ほかのやつらとは違う」

「でも、増井さんのようにはいかないよ。あの人はたまたま」

「試してみないとわからない」

「やめたほうがいい」

しかし、藤野の忠告を無視して、九鬼さんは両方の人差し指に唾をつけて耳の穴を濡らし、屋上の縁に腰を屈めた。

「ヨーイ、ドンと言ってくれ」

命令口調で九鬼さんは言った。

「やめるよ!」と、藤野は叫んだ。「冗談はよせ!」

九鬼さんはそのままの姿勢を保ったまま振り返ると、「お願いがあるんだけど」と、急に猫なで声を出した。

「親友だろ、俺たち」

「……」

「えっ？ 今なんて言った？」

「なんにも」

「親友だろ？ な、そうだろ？」

「……ええ、まあ」

「だろ。だったら一緒に飛び込もう。そのほうがいいよ」

「ちよつと待てよ。めちやくちや言うなよ」

「めちやくちやじゃない。そうだろ。どう考えても、俺一人じゃ寂しすぎる」

「厭だ！ 絶対に厭だ！」

「どうして？ 変だよ、それって」

「当たり前だろ。たいした人生じゃないけど、まだ死にたくはないよ」

「死ぬ？ 冗談じゃない。死ぬんじやなくて飛ぶんだよ。飛ぶ。意味わかる？ 飛ぶんだよ」

「とにかく厭だ」

「だったらサキさんを連れてこいよ。あの人ならわかってくれる」

「不可能だろ、そんなこと」

「どうして？」

九鬼さんは藤野の腕をとった。物凄い力だった。指が肉に食い込む。闇の中で獣のように九鬼さんの目が赤く光っている。

「親友だろ！」

半ば叫ぶように九鬼さんは言った。

藤野の体はするすると引つ張られ、ポンプ室の屋上の縁にだんだんと近づいていく。その向こうに広がる夜の闇。真下の闇は濃すぎて何も見えないが、たぶん二十メートルほど下には、トマト畑がひろがっているはずだ。危ない、危ない、SOS。

その時、遠くの方から電車がやってくるのが見えた。ヘッドライトが、遠くで豆粒のように光っている。

「電車だ！ 電車だ！」

藤野は叫んだ。力の限り叫んだ。

九鬼さんは藤野の腕を離すと、電車に向かって直立不動の姿勢をとった。そして「双眼鏡はないのか？」と、藤野に言った。

「双眼鏡？」

「懐中電灯じゃ駄目だ」

「今は持っていないよ」

「何やってんだよ。そんなことじゃ、間に合わないよ。早く！ 行つちまうじゃないか。早く」

「取つてくるよ」

藤野は震える声で言った。

「できるだけ早くな。すぐに行つちまうから」

「わかったよ」

九鬼さんから逃れた藤野は、大慌てで非常梯子を滑り落ちるようにして降りた。そして、ビニールの莫産と一緒に十二人と、その悲鳴を踏みつけ、ロープに吊るされた洗濯物を蹴散らし、パイプ管に体のあちこちをぶつけながら懸命に走った。気の遠くなるような距離を駆けたように感じながら、藤野はようやく天国の扉に辿りついた。後ろを振り返ると、静寂があるだけで誰も追いかけては来なかった。藤野は扉の鍵を内側からかけると、そばにあったつつつかい棒を噛ませた。

ここがバラダイスだつて？ 「冗談じゃない。」

☆

部屋に戻つた藤野は息を切らしてそのままベッドに潜り込んだ。ひんやりとしたシャツが体に触れる。サキが

いれば「どうしたの？ どうしてそんなに震えてるの？」と、きつと尋ねてくれるだろう。藤野は頭の中でサキと

の会話を続ける。

「大丈夫……少し風邪気味なだけさ」

「ならいいけど。待ってるのに、全然来ないの」

「何が？」

「決まってるじゃない。電車」

「電車？」

「そう。あの音で眠ろうと思ってたのに」

その時、藤野は気づく。頭の中だけじゃない。そこにサキがいるのだ。すぐ目の前に。そんなはずはないと藤野は思った。実際そんなはずはないのだ。こんな真夜中にサキが戻ってくるはずはない。しかし、確かにそこにサキがいる。

「電車ならさつき来ただろう。ついさつき、音が聞こえただろう。ヘッドライトだつて」

「そんなはずはないわ。あたし、ずっとこのベランダに出たもの」

「ほんとに？」

「そうよ。あたし、もしかしてユタカはもう二度と帰ってこないんじゃないかって、そんな気がしたの。電車と一緒にどこかへ走り去ってしまったんじゃないかって。だって、あたし、あなたみたいにうまく走れないもの」

「大丈夫。僕はいつだつてここにいる」

「そうかしら？ たぶん、もうじき夏が終わるのよ。だから消えてしまおう」

「何が？」

「いろんなもの。このアパートとか夏の電車とか」

「夏の電車？ そうだ！ 双眼鏡を貸してほしいって九鬼さんが」

「あの人がどうかしたの？」

「別に……ただ飛ぶだけさ」

「あの人が飛ぶ？」

「そう。あの人だから飛ぶのさ」

「あなたは？」

「僕はもちろん飛ばないよ」

「そうなの。やつぱり」

寂しそうに言うと、サキはふいにいなくなった。やっぱり錯覚なのだ。サキが戻ってくるはずなんてないのだ。彼女はそう宣言したのだから。

藤野は目を閉じた。とにかく眠ろう。それが一番だ。それが現実起こっていることで、どれがそうでないのか、彼には区別がつかなくなっていた。九鬼さんは果たしてあのパラダイスに居たのか。黄色い海水パンツ一枚で。もし、そうなら双眼鏡を届けなくていいのか。いや、いいんだ。彼は彼でなんとかするだろう。とにかく眠ろう。

そう決心したものの、藤野は簡単には眠れなかった。サキの声はもう聞こえてこなかったし、街のざわめきも途絶えていた。静かだった。完璧に静かだった。でも眠れなかった。耳を澄ますつもりなんてないのに、つい聞き耳をたててしまう。全身が聴覚になったように。

大丈夫。どうつてこない。冗談だ、さつきのあれは。九鬼さん得意の冗談だ。九鬼さんの中に別の世界が割り込んできただけさ。大丈夫。最近アヒルとうまくいってないらしいからちよつと気晴らしをしているだけだ。九鬼さんはそう簡単には……とにかく眠ろう。そのほうがずつといい。

藤野はパイベッドに横たわった。しかし、眠りはなかなかやつてこなかった。寝返りをうつたびにベッドが軋んだ音をたてた。部屋の隅では、スイッチをつけたままのテレビが青白い光を放っている。その光に、壁にはりつけたサキのポートルートが浮かび上がる。クシヤミをしているサキ。欠伸をしているサキ。怒り狂っているサキ。泣きわめいているサキ。藤野の目はますます冴え

渡り、窓ガラスの向こうに、夏の闇に棲む巨大な獣が見え始める。

その時、中庭に何か重たいものがどさりと落ちる音が響いた。

何だ？

「答えが喉のところであつた。藤野は震えていた。北極にでもいるようにブルブルと。」

とうとうやつたのか、九鬼さん？ と、彼は一人呟いた。九鬼さん、俺たち親友じゃないよね。だから一緒に飛べないさ。飛べるわけない。そこんとこ理解してくれるよね。

それにしても、やはりやめさせるべきだったのだろうか。大声で叫ぶとか何かして。

明日になると、トマト畑の周りに人だかりができて、救急車やパトカーがやってきて……僕のところへも事情聴取にくるかもしれない。そうすると……まあ、いいか。いい人だと言っておこう。そうすればすむ。そうすれば……

藤野は九鬼さんのことから離れようとして、何か他のことを考えようとしたが、うまくいかなかった。いざ考えようとする、考えることなんか一つも浮かんでこなかった。

その時、部屋が微かに揺れ始めた。アパートそのものが微妙に。この揺れは目の前の軌道敷きを電車がやってくる時の揺れ。ということは、やはり電車は通っているのか。

藤野はベッドから起き上がり、一人電車がやってくるのを待った。しかし、いつもと微妙に違う。不思議なことだけど、こんな揺れ方を感じたのは初めてだ。快速とも普通とも判断できない。どちらでもあるような、どちらでもないような。

変だなんて思いながら、藤野は音のやってくる方向を

窓越しに眺めた。その時、彼の後ろでも誰かが音の方向を眺めている気配を感じた。だけど、藤野は後ろを振り向かなかつた。怖かったのだ。藤野の体は小刻みに震えた。指の先まで震えている。そいつが後ろから「真夜中にはもう一つの世界がある」と、呟くのがはつきりと聞こえた。

「そうさ、そのとおりさ」

藤野は思わず答えた。

「ベランダに出よう」

後ろの音が藤野に言った。彼は誘われるままベッドを離れた。

ベランダに出て、藤野は思わず「ワァー！」と、思わず大声を出した。

いったいなんだこれは。彼は目を開いては閉じ、閉じては開いた。しかし、目の前に展開していく光景は変わらなかった。

信じ難いことだけど、ベランダが動いていた。いや、ベランダから目にする光景は変化していた。藤野の住むアパートそのものが動いているのだ。アパートが巨大な一面の電車となつて、錆び付いたレールを軋ませながら、真夜中の街の中を疾駆していた。既に潰されてしまったはずの昔の西地区のたたずまいの中を。市営住宅や文化住宅すみれ荘や大衆演芸館の間を縫って。

アパート電車はやがて見慣れた場所にやってきた。中庭のトマト畑。その側を通り過ぎる時、誰かが藤野に向かって盛んに手を振った。九鬼さんのような気もするし、違うような気もする。

その時、ちょうど別の電車が反対側からやってきた。夏の終わりを告げる小豆色の電車。その電車は真夜中の闇の中を滑るように過ぎていった。

藤野は気づいた。その電車の最後尾にサキが乗っていたことに。

愛読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子倶楽部新会員
継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方は有効期限をお確かめのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

□入会申し込み・お問い合わせは…
〒650 神戸市中央区下山手通3丁目1-18 ツインズ
アビル4F 有限会社月刊神戸っ子まで
TEL: 078-331-2246 FAX: 078-331-2795

絶賛を博したホアキン・ルイスとの共演

阿藤久子フラメンコ コンサート'97

FLAMENCO Y MEDITERRANEO—フラメンコと地中海—

神戸公演 日時: 97年10/24(金) 開場18:30 開演19:00
25(土) 開場13:30 開演14:00(1回目)
開場18:00 開演18:30(2回目)

場所: 神戸オリエンタル劇場
料金: 全席指定 S¥7,000 A¥5,000

大阪公演 日時: 97年10/26(日) 開場16:00 開演16:30
場所: フェスティバル・リサイタルホール
料金: 全席指定 S¥7,000 A¥5,000



♥チケットプレゼント 神戸と大阪公演各1組(2名様)、S席計4名様をご招待!

官製ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、公演希望日時の番号を明記の上、下記までご応募ください。
(宛先) 〒650 神戸市中央区山本通4-2-13(株)アイ・エス・エー
月刊神戸っ子チケットプレゼント係まで

■公演日時希望日
① 神戸公演10/24(金) 19:00
② 神戸公演10/25(土) 14:00
③ 神戸公演10/25(土) 18:30
④ 大阪公演10/26(日) 16:30
締切日 10月15日 消印有効

神戸っ子通信

●神戸文化復興基金



震災で被災した芸術関係者への支援や、美術、音楽などの創造発表活動への助成、また工事現場での壁画の作成や、震災記録作品の制作発表活動への支援などを行う「アート・エイド・神戸」の活動を支える基金(委員長=伊勢田田郎氏)を次の口座で受け付けている。○さくら銀行 栄町支店 神戸文化復興基金 普通預金 3615811 問い合わせは事務局・海天堂ギャラリー TEL: 078-331-2467へ

●あしなが学生募金

震災遺児らの進学を支援する同学生募金。集まった募金は全額、災害、病気、病氣遺児らへ

の奨学金貸与を行う「あしなが育英会」へ寄付される。募金は郵便振替で受け付けている。口座「あしなが育英会震災遺児」00100・1・171252

●異人館修復支援へ基金

大震災で被害を受けた神戸・北野の異人館修復など、神戸の顔として魅力を伝え続けてきた街を住民自身の手で守るため、地元の「北野・山本地区をまもり、そだてる会」が支援金を募っている。募金は郵便振替で受け付けている。口座「北野・山本地区をまもり、そだてる会」01160・1・60707 問い合わせは同会会長浅木さん方TEL: 078-242-6288へ

●神戸復興支援義援袋

神戸商工会議所WE LOVE KOBE 元気復興委員会などの後援で、神戸有名店メーカーのご協力を仰ぎ、復興支援のため神戸の銘品をパッケージにした義援袋を全国各地で販売している。詰め合わせは3,000円・5,000円・10,000円の3種類。問い合わせは事務局・月刊神戸っ子 TEL: 078-331-2246へ

神戸っ子は 左記の書店で



- 神戸市東灘区
ウサギ書店
北村書店
御影宝盛館
甲南堂
御影ブックス
ジュンク堂住吉店
本山宝盛館
文学館(甲引アイランド)店
池田書店
扇文堂書店
エミール書房
魚崎書店
ブックハウス・JUN
ブックス・ユー
- 神戸市灘区
南天荘書店
ブックフォーラム
サンブックス
瀬・宝文館
神戸大学生協
せかい書房
パール書房
ブックファースン岩屋
●神戸市中央区
宝文堂
海文堂
丸善
ホンジョーブックス
漢口堂書店三宮店
流泉書房
コーベブックス
朝日屋ボーアイ店
三宮ブックス
ジヤパンブックス
アシーネーパー店
いけだ書店
ジュンク堂三宮店
ジュンク堂サンバル店
駈々堂三宮店
高橋書店
ブックスフジヤ
- BFメトロコウベ
飯田書店
三角文庫
ラブリイ元町
フリーエ
- 神戸市兵庫区
神文館メトロ店
合城屋書店
コーベブックス
デュオ神戸
なかやま書店
前川書店
Books菊水
●神戸市長田区
高田屋書店
ブックス・ユー
- 神戸市須磨区
流泉堂書房バイオ
新文堂書店
朝日屋横尾店
朝日屋高倉台店
ブックス三ツ輪ビバタウン
すま書房
神戸書林
三ツ輪バルブラザ
ビプロス須磨友ヶ丘
●神戸市垂水区
日東館垂水店
香山書店
ツツジ書房
広文館書店
キッポウ館
漢口堂書店明舞
ブックス堀川
文進堂書店
リーブル塩屋
青山ブックス
島津書店
ブックスイカリ
●神戸市北区
ぶつく・びつと
ジュンク堂北町店
ブックスウエスト
- かもめ書房
スター商会
●神戸市西区
ジュンク堂学園都市店
漢口堂書店西神ぞてこう
●西宮市
千福書房音楽園店
風川書店
華文堂書店
シオサイ
アイビー書房甲子園
ブックセンターROCO
青楓堂書店
●宝塚市
川瀬書店
キリン堂書店
宝塚書店
●伊丹市
文学館伊丹駅前
文学館伊丹タミイ
●芦屋市
芦屋宝盛館
大和昭文堂
芦屋大久堂書店
●明石市
木村書店
ジュンク堂明石店
日東館書林
●加古川市
ブックスアルファ
●姫路市
三耕堂
ジュンク堂姫路店
●大阪・生野区
リプロス兵庫店
●豊中市
文学館・里中央店
●東京・池袋
西武百貨店フクロ
●東京・有楽町
三信書店

神戸っ子と出会う時

月刊「神戸っ子」は
思いがけないところで...



- ホテルオクラ神戸
- 新神戸オリエンタルホテル
- 西神オリエンタルホテル
- 神戸ポートピアホテル
- ホテルゴイフルホテル
- 神戸ワシントンホテル
- ホテルグランドビスタ
- グリーニヒルホテル
- 六甲山ホテル
- 六甲スカイヴィラ
- 神戸北野ホテル
- ホテルトアロード
- 神戸ベイシエラトンホテル
- 神戸ハーバーランドニューオータニ
- 神戸市立フルーツ・フラワーパーク
- プティック魔女
- アトリエよしこ

■定期購読のお申し込みは
1年分 5000円
郵便振替口座番号
01160-2-45196

編集後記

★もともと、地域の動きをよ
く知っておく、地元の情報
を確かめて関心を深めるこ
とが大事です。現代は民主
主義の時代、主役は市民で
す。シテマが適切として
も、極力、市民に適切な情
報を提供して参ります。

★ワールドの社員は「一に
明るく二に「積極的」なこ
とを二に「二に」ちよつと抜
けていること」と畑崎廣敏
前社長の言葉を聞いてホッ
とした。感性派のファッシ
ョン人間の根アカが神戸ラ
しい。暗いニュースをふつ
とばせ！ 小泉美喜子

★ダイアナ・マザー・テレ
サが続いて死去、全く異な
るタイプの女性だが、共通
しているのは弱者への優し
さか。女性には内なる輝き
こそが大切な。(佐井)

★夏が終わって秋風ひめる
トを決する秋。(自誌)

★アロードフェスタの準
備に追われる毎日、メンバ
ルの一人が「フェスタの仕
事の合間に本業をしてい
よ」と言えは、「合間」と
か、ずつとフェスタの仕
事をしていきたい」と小誌
初めてのアロードの祭り、
成功すると信じて。

●小泉昭子
●神戸っ子 NO.437
●発行 1999年10月1日
●編集者 小泉美喜子
●発行所 神戸っ子編集部
神戸市中央区下山通3-1-1
18ツバスタビル6階
TEL 078-312246 代
FAX 078-3122495
E-MAIL 3122495@nifty.com
●東志編集室 小泉昭子
TEL 03-3963-0299
編集3003

21世紀のフェイシャル「ドゥーゼム+アクティリフト」誕生

エステティックサロンゲランパリで 日本初のフェイシャルケア「ドゥーゼムコース」を



いま注目の「ゲラン ドゥーゼム12M」は全く新しいスキンケア発想から生まれた液体と固体の中間、新エマルジョンの美容剤。落ち込みのないハリと輝き、20代の肌が本来もつ美しさを引き出す力を、全く新しいスキンケアの名に相応しい「ドゥーゼムコース」で是非ともご体験ください。

9月20日発売



Esthetic Salon
GUERLAIN
PARIS

ホテルオークラ神戸店

神戸市中央区波止場町2-1メリケンパーク内

ホテルオークラ神戸7F

TEL.(078)391-7811

営業時間10:00~20:00

●**トライアルコース**(発表記念価格/10月31日まで) **¥13,000** (税別) ~

この「ゲラン ドゥーゼム12M」の効果をいち早く体験していただくために、
トライアル・プランをご用意いたしました。

※まずはお気軽にお電話ください。スタッフがいないにお応えします。



■プラネタリウム
秋の新一般番組

コスモス カール・セーガン追悼特別番組

COSMOS

'97 9/7(日)~11/30(日)

NASAの顧問として惑星探査や、地球外生命の探査に中心的役割を果たした故・カール・セーガンをしのんで、世界的ベストセラー「COSMOS」のリメイク版をお送りします。

〒650 神戸市中央区港島中町7-7-6 TEL.078-302-5177 FAX.078-302-4816

交通：三宮駅よりポートライナーで12分、南公園駅下車徒歩3分

開館時間：平日 9:30~16:30 (入館は16:00まで)

日祝日 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

※「COSMOS」の投影時刻はお問い合わせください

休館日：水曜日

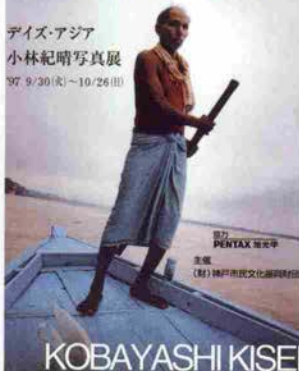
料 金：アパレル券 大人400円 展示室 大人600円 (どちらも小人は半額)

♥プレゼント チケットペア10組ご招待

 神戸市立青少年科学館
KOBÉ SCIENCE MUSEUM

DAYS ASIA

デイズ・アジア
小林紀晴写真展
'97 9/30(火)~10/26(日)



KOBAYASHI KISEI

秋に贈る新鋭・大家の写真展…

●小林紀晴写真展

「DAYS ASIA」

'97 9/30(火)~10/26(日)

●秋山庄太郎作品展

かお
「男の貌」

'97 10/28(火)~11/24(月)

入館料：小・中学生200円

一般300円

■阪急御影駅下車すぐ

☎078-851-6632

■開館時間

午前10時~午後5時30分

■休館日

毎週月曜日・休翌日

♥プレゼント

チケットペア10組ご招待

 神戸カメラミュージアム
KOBÉ CAMERA MUSEUM

■応募先 〒650 神戸市中央区下山手通3-1-18ツインズアビル4階 月刊神戸っ子

~夢のガラスモニュメントを皆の手で~

「パッショングラス神戸っ子」発売決定!



(写真は4枚をセットしたものです)



グラス・アーティスト三浦啓子先生の作品「パッショングラス神戸っ子」を特別価格にて好評発売中。靴や帽子、ケーキといった神戸らしいデザインで明日への希望と夢がふくらみます。尚、同作品の販売収益金は、来春神戸大丸前完成予定のガラスモニュメント(噴水)の建設資金にあてられます。明日の神戸への架け橋、ぜひ皆様もご協力下さい。

●1枚 (20cm×20cm) ¥18,000

●4枚セット ¥18,000×4+¥5,000 (枠代)

お問い合わせ先：モニュメント事務局

〒650神戸市中央区下山手通3-1-18ツインズアビル4F
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246 (平日10:00~17:00)

※9月11日(木)PM10:00よりNHK TV番組「夢用の絵の具」で復興モニュメントを題材にした三浦先生の作品を放映します。



パワーステーションライブ風景 熱いステージが観客を魅了する

活気ある音楽を提供

震災から2年半を迎えた今年5月、甲陽音楽学院の全館が完成。新館の1階には、新たにライブホール・甲陽パワーステーションが誕生した。今後、多彩なゲストを迎え、神戸の新しい音楽情報発信基地として発展していくことが期待されている。

9月13日(土)には、甲陽音楽学院の卒業生で、世界的に活躍しているグループ、「オルケスタ・デ・ラ・ルス」のトロンボーン、中路英明氏が熱狂的なライブを披露した。ほか、年内には



秋吉敏子のグループで有名なサックスのジム・スナイダー氏やタイガー大越氏のライブなどを予定している。

世界にジャズ教育の輪

甲陽音楽学院は、今年もユネスコの推薦団体・IASJ(国際ジャズスクール

◆神戸から音楽の熱いメッセージ

パークリーインターナショナルネットワーク加盟校 甲陽音楽学院

学院長 菅内 孝憲さんに聞く

連盟)に参加、7月には正式に極東アジア地区の代表校に選ばれた。2003年には、総会が神戸で開かれることも決定。ジャズの街・神戸に世界の目が集まる。

コンサートツアー、イベント企画にホール管理、海外アーティストの招聘からレコードの出版まで、幅広い音楽活動で知られる甲陽のもう一つの顔は、世界に通用する「ジャズ教育」だった。



1997年、イタリアのシエナ大会にて IASJ会長 W.Turkenburg氏(右端)、IASJ筆頭教授D.Liebman氏(右から3人目)と共に学院長・菅内さん(右から2人目)と甲陽の学生達



パークリーインターナショナルネットワーク加盟校

甲陽音楽学院

〒657 神戸市灘区篠原南町5-4-1 TEL.078 (882) 5460

“大きな家”に夢いっぱい！ 「カーサ グランデ 神戸ビル」 平成9年9月9日、全テナント一斉オープン！

秋晴れの平成9年9月9日午前9時、神戸国際会館南側に「CASA GRANDE 神戸ビル」が竣工。テープカットの後、6・7Fのイタリアンレストラン「トラットリア カーサグランデ」でレセプションパーティーが開かれ、全テナント一斉オープンを祝った。

「カーサ グランデ」とはイタリア語で“大きな家”の意味。光り輝く大きな家にはグルメやエステがいっぱい詰まっており、三宮の中核にふさわしい飲食総合ビルとして評判を呼びそうだ。



事業主の
(株)神戸家具
代表取締役社長
高野修一さん



カーサグランデには、地階から8階まで、魅力いっぱいの店が揃っている。上から、男性専科ウェルネスサロン「シャトーボーテ」(8F)、イタリアンレストラン「トラットリア・カーサグランデ」(6・7F)、「酔虎伝」(5F)、「南欧居酒屋・万」(4F)、「つば八」(3F)、「神戸珈琲物語」(2F)、「マクドナルド」(1F)、「ピアレ스토랑・ロイン」(B F)・・・。

ビル全体の事業主は、(株)神戸家具。震災を乗り越えた神戸三宮のより力強い復興を目指して、総合飲食ビル・カーサグランデは輝きつつける。

4F

南欧居酒屋

万

TEL.078-222-0450

5F

居酒屋

酔虎伝
SUKODEN

TEL.078-230-2317

6F
7F

イタリアンレストラン

TRATTORIA
Casa Grande
トラットリア カーサグランデ

TEL.078-272-0051

8F

男性専科ウェルネスサロン

WELLNESS SALON
Chateau Beauté
シャトーボーテ

TEL.078-291-0202

CASA GRANDE 神戸ビル OPEN!

4F

南欧居酒屋「万」



イタメシなどを取り入れたおしゃれな居酒屋。ソースをはじめとする素材のすべてが手づくりで味は抜群。8種類のサラダも人気だ。生ビール中430円

5F

居酒屋「酔虎伝」



肉が野菜が魚が酒がとってもリーズナブル。ピッツァ(新鮮野菜・ナスとトマト)もオススメ。工場直送の生ビール中は390円。「飯急三宮店もよろしく」

6F
7F

イタリアンレストラン
「トラットリア カーサグランデ」



クリスマスビザはバリッと絶品、ビールによく合う。8部屋それぞれ違うインテリアで、気に入ったら購入も可能。ランチ 850円から、コース2500円から

8F

男性専科ウェルネスサロン
「シャトーボーテ」



神戸初登場のメンズエステ。フェイシャルやヘア(ヘッドマッサージ)、ボディケア(足ツボなど)で身も心もリフレッシュ。ジャグジー、サウナルームあり

Bf

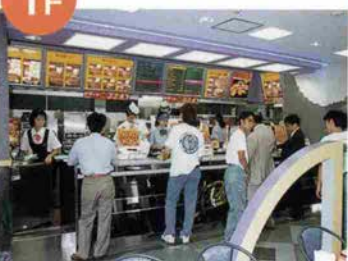
ビアレストラン「ロイン」



世界のビールのほか、日本酒も揃っています。ランチタイムにはミニステーキ(1000円〜)を頼みたい。生ビール中490円。秋から冬もビール!ビール!

1F

ファーストフード「マクドナルド」



おなじみマクドは最近とみにリーズナブル。バリューセットがある限りビックマックを頼みたい。新聞店だけにスマイル(0円)も最高

2F

珈琲専門店「神戸珈琲物語」



良質の豆と水を使い、備長炭で焙煎されたコーヒー。その背景には神戸のハイカラ文化の伝統がある。大型スピーカーから流れる音楽がこころよく、時を忘れる

3F

居酒屋「つぼ八」



よく食べ、よく飲み、よく楽しむ。それがつぼ八の宴会。宴会コース1800円から。生ビール(400ml)390円。刺身の舟盛り1600円はお得。好きです。つぼ八

Bf

ビアレストラン



TEL.078-242-3611

1F

ファーストフード



TEL.078-230-2119

2F

珈琲専門店



TEL.078-252-1011

3F

自然の恵みを届ける



TEL.078-221-2481

TAKENAKA
CORPORATION



ニジマスの稚魚

地球と、育つ。

地球環境の再構築は、すでに切迫した課題です。地球が保有する資産を大切に活用しながら、新たな資産を発見・創出していかなければなりません。そのためには、私たち人間はあらゆる生物たちと対話し、その力を借りながら、共に成長していくことが大切です。竹中工務店は、早くから独自の「地球環境憲章」を制定し、地球環境の再構築をめざす新技術を育成してきました。その成果をふまえ、いま、技術のさらなる高度化を積極的に推進しています。

創業1610年



お問い合わせは ————— 総本店広報へ
〒541 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06 (252) 1201
〒104 東京都中央区銀座8丁目21-1 Tel.03 (3542) 7100
[WWW Home page] <http://www.takenaka.co.jp/>

風格のある中に親しみと魅力のある建物という設計主旨のもとに正面はバルコニーを主題として側面は石造りの重厚な感じで設計を行いました。

通常であれば正面はガラス張りとするのですがガラスという材料は透明でありながら一方スクリーンとして閉鎖的な性格を持っているという考えからです。

今後、使用される店舗の方々がこの主旨を生かして使って頂ければ幸いと思っております。

最後にこの建物の設計を任せていただいた神戸家具様及び竣工までにご多くの皆様からご協力を頂きまして有り難うございました。

設計・監理

株式会社NAK建築事務所

代表取締役社長 小出得雄

神戸市中央区磯辺通3丁目2-4-101

藤和シティーホームズ三宮1F

TEL.078-251-3566

輝くカーサグランデ

震災を乗り越え立ち上がった「カーサグランデ神戸ビル」。この輝く“大きな家”は、総合飲食ビルとして、三宮復興の力になることを確信しています。そして、テナント各位様の相乗効果により、「カーサグランデ」の名が神戸中に響きわたることを願っています。

株式会社 エルアイシー



商業不動産事業計画コンサルタント

神戸市中央区港島中町6-9-1
ボートアイランド国際交流会館8F
TEL.078-302-4009
FAX.078-302-1320



代表取締役社長

青木幸夫

KOBEうまいもん&ドリンク

●日本料理

- 料亭・ラウンジ **北野異人坂**
神戸市中央区北野町2-9-22 078(222)2001
- どじょう **吾作**
神戸市中央区元町2-7-20 078(321)0539
- 季節茶屋 **一輪一房**
神戸市中央区三宮町1-8-1-058 078(331)2280
- てんぷら・鉄板焼 **天ふじ**
神戸市中央区下山手通2-11-24 大徳ビル1F 078(392)3630
- 寿司 **又平**
神戸市東灘区西岡本2-7-34 かつと右衛門ビル1F 078(453)1877
- 炭焼やきとり **トリドリ**
神戸市中央区北長狭通2-5-1 078(391)3028
- 名代讃岐うどん **あこや亭**
神戸市中央区旗塚通7-1-1 078(232)2400
- 日本料理 **澤村**
神戸市中央区加納町4-8-19 078(332)2210
- 山菜料理と精進の店 **ろくだん**
神戸市中央区東川崎町1-6-1 078(360)8476
- かに料理 **西村屋三宮店**
神戸市中央区磯上通7-1-20 078(232)3663
- たじま牛と懐石 **西村屋たじま路**
神戸市中央区磯上通7-1-20 078(291)0246
- 出石城下町
うまいもの館 **千人代官**
神戸市中央区小野柄通7-1-1 日本生命三宮ビルB1F 078(232)3355
- 鍋懐石 **西村屋熊内茶寮**
神戸市中央区熊内町1-8-23 グランドール熊内B1~B3F 078(231)6767
- 地酒と和食の店 **暮六亭 (くれむつてい)**
神戸市中央区磯辺通3-2-17 ワールド三宮ビル10F 078(222)9062
- 京割烹 **花こうべ**
神戸市中央区北長狭通2-1-1 パール山勝ビル7F 078(331)8373
- 居酒屋割烹 **ちゃらんぼらん**
神戸市中央区相生町4-2-3 078(361)1519

日本料理
お食事処 **花隈 成駒屋**
本社・本店 神戸市中央区花隈町23-21 078(341)3302
チヤン店 神戸市中央区中町通2-3-1 078(371)3151

日本料理 **楽珍**
神戸市中央区北長狭通2-12-10 西村ビル3・4F 078(321)5200

●各国料理

- ステーキ **五事**
神戸市中央区元町通3-14-1 078(332)3201
- 西洋料理 **レストラン ソネ**
神戸市中央区中山手通1-24-10 078(221)2055
- イタリア料理 **リストランテベルゲン**
神戸市中央区山本通2-3-2 078(241)6952
- メキシコ料理 **ティファーナ**
神戸市中央区中山手通1-21-13 078(242)0043
- ステーキハウス **グリル 青山**
神戸市中央区下山手通2-14-5 078(391)4858
- ステーキ **六段**
神戸市中央区元町通3-8-4 078(331)2108
- ドイツ居酒屋
Weinstube **ローテ・ローゼ**
神戸市中央区北野町4-9-14 078(222)3200
- 韓国料理 **百済**
神戸市中央区下山手通3-1-9 コスモビル1F 078(392)5458
- ステーキ **和 黒(わっこく)**
神戸市中央区中山手通1-24-1 ヒルサイドテラス1F 078(222)0678
- シルクロード料理
スパイスレストラン **ぶはら**
神戸市中央区三宮町2-2-2 杉本ビル2F 078(331)1734
- すていきハウス **長崎**
神戸市中央区布引町2-3-16 078(221)1086
- ブラジル料理 **コパ・カバーナ**
神戸市中央区中山手通2-1-13 ニューサンコービルB1F 078(391)6888
- 北京料理 **神仙閣**
神戸市中央区下山手通2-13-1 078(331)1263
- カフェ&
トラットリア **木馬**
神戸市中央区下山手通3-1-9 コスモビルB1F 078(391)2505
- 欧風料理 **もん**
神戸市中央区北長狭通2-12-12(生田前) 078(331)0372・0373
- 広東料理 **中国酒家**
トアロード店 神戸市中央区北長狭通3-12-1 078(391)5537
元町店 神戸市中央区北長狭通3-8-1 078(332)5595

レストラン **パトリー**
神戸市中央区二宮町4-20-5(ホテルビエナ神戸2F) 078(272)1313

ビアレ스토랑 **ニューミュンヘン**
神戸大使館 神戸市中央区三宮町2-5-18 078(391)3656
神戸大使館別館
神戸市中央区中山手通3-1-19 ホテルアロード地階 078(332)1222

イタリア料理 **TANTO TANTO**
神戸市中央区港島中町6-8-1 ワールド本社ビル1F 078(302)5300

ステーキ **伊藤**
神戸市中央区磯上通8丁目そごうウイング6F 078(232)3031

レストラン **ハイウェイ**
神戸市中央区下山手通2-13-7 東昌ビル1F 078(331)7622

北京料理 **龍鳳**
神戸市中央区中山手通4-10-25 078(222)3715

広東料理 **神戸元町別館牡丹園**
神戸市中央区元町通1-11-3 078(331)5790・6611

●喫茶・菓子

フランス菓子
喫茶 **トアロード・ドンク**
神戸市中央区三宮町3-8-14 078(391)5485

ケーキ・喫茶 **アンテノール**
北野本店 神戸市中央区中山手通1-22-13 078(242)3797
神戸店 神戸市中央区北長狭通1-10-6 078(331)8640

宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
中山手店 神戸市中央区中山手通1-26-3 078(221)1872
三宮店 JR三宮駅山側 078(241)2777
センター街店 神戸市中央区三宮町10-27 078(391)0669
北野坂店 神戸市中央区山本通2-1-20 078(242)2467
阪急前店 三宮東口山側 078(332)5727
ハーバーランド店 078(360)1803

喫茶 **英國屋**
センター街店 センター街3丁目 078(391)9006
三宮店 国際会館東浜側 078(251)4562
オーバ店 三宮オーバ3F 078(291)2036
ダイエー店 ダイエー三宮駅前店9F 078(291)8295

珈琲専門店 **珈琲倶楽部**
神戸市中央区東川崎町1-6-1 神戸ハーバーランド
MOSAIC(モザイク)1F 078(360)0151

フランス菓子 **菓子sパトリー**
神戸市中央区北長狭通1-3-10 078(393)0222

●STAND & SNACK

演歌スタジオ **延歌**
神戸ター坊の店
神戸市中央区中山手通1-9-24 カタオカビルB1F 078(332)5755

カクテル
ラウンジ **サヴォイ**
モザイク店 神戸市中央区東川崎町1-6-1モザイク1F 078(360)2545
三宮店 神戸市中央区北長狭通2-5-17サンセット21ビル3F 078(331)2615

スナック **珍地理屋**
神戸市中央区中山手通1-22-10 象ビル1F 078(242)0288

ジャズラウンジ **神戸アルバトロス**
神戸市中央区中山手通1-22-10 象ビル 078(231)3300

サロン **マッシュケナダ**
神戸市中央区中山手通1-4-6 ユーベルビル4F 078(331)5587

カクテルバー **馬車屋**
神戸市中央区加納町4-9-29 パシフィックアトラス神戸ビル3F 078(331)6814

スナック・地酒
スナック
地酒 **STILL**
神戸市中央区下山手通2-4-13 第一高山ビル4F 078(332)5759
神戸市中央区北長狭通2-9-4 078(332)7973

シャンソン **エトワ**
神戸市中央区北長狭通2-5-17 サンセット21ビル5F 078(231)3326

バー **トム・キャンティ**
神戸市中央区加納町4-9-17 幸田ビル1F 078(331)2122

スナック **智恵子**
神戸市中央区北長狭通2-11-5 グランドコーストビル2F202 078(332)3856

スタンド **濱蝶**
神戸市中央区北長狭通1-20-9 船ビル1F 078(331)2566

ラウンジ **内田**
神戸市中央区下山手通2-1-13 第13シャルマンビル6F 078(391)3866

ラウンジ **New Moon 若杉**
神戸市中央区下山手通2-1-13 第13シャルマンビルB1F 078(331)9534

ベティシアター **かけい**
神戸市中央区下山手通2-1-13 078(332)2239

バー **ヘンリー**
神戸市中央区北長狭通1-3-11 ノアールビルB1F 078(391)2689

兼呑洞 **でっさん**
神戸市中央区北長狭通1-5-12 078(331)6778

吟醸 **かしはら**
神戸市中央区下山手通1-1-15 東門ウィズビル5F 078(331)7840

スナック **蓮**
神戸市中央区北長狭通2-10-11 第7シャルマンビル4F 078(321)2178

K O B E

うまいもん & ドリンクMAP

JR住吉駅北東
オーキッドコート内
●又平

ポートアイランド
Port Island Map

ボートライナー

北極館
中島屋
TANTO TANTO
神戸ポート7
ホテル UCC 野球博物館

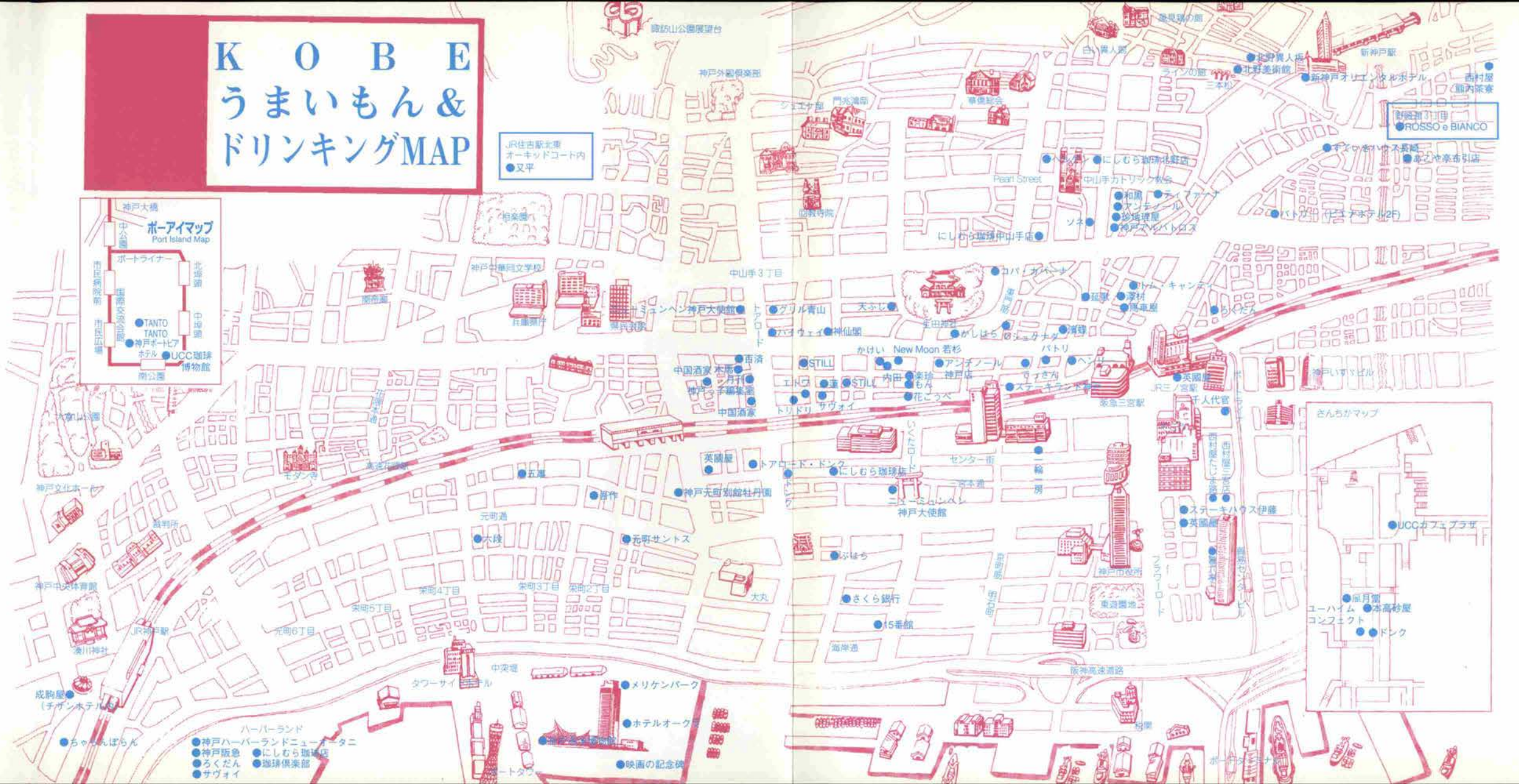
さんちがマップ

UCCカフェプラザ

●風月堂
●ユーハイム
●コンフェクト
●コンニエクト
●ドンク

- ハーバーランド
- 神戸ハーバーランドニューターニ
 - 神戸阪急
 - ろくだん
 - サヴォイ
 - にしむら珈琲店
 - 珈琲倶楽部

- ホテルオーク
- 映画の記念碑



神戸名物南京虫 ②

神戸在住の中国人の方に注意され、南京虫は、日本ではトコジラミと呼ばれるようになったが、このトコジラミは、半翅目トコジラミ科の昆虫である。よく似た名前のコロモジラミやアタマジラミとは別の種類である。

トコジラミは、翅が退化して飛べないので人間や物品に付いて移っていく。人や家具について移ることが多いが、毎朝配達される新聞紙について移ってくることもある。昭和25年頃には、波止場近くの酒屋さんがよくトコジラミの被害を受けた。これは船内の荷受けをする沖任(なかし)さんに付いてきて、酒屋さんで一杯やっているうちにトコジラミが店内に落ちて酒屋さんに居着いたらしい。酒屋さんで発見されるトコジラミには、神戸にはいないネツタイトコジラミ(タイワントコジラミ)が時々混ざっていた。

病院のベットの藁のマットにもよくトコジラミが付いていた。昭和30年頃、ある病院の藁マットに殺虫剤のリンデン乳剤を撒布したところ、成虫、幼虫取り混ぜて163匹もの死骸が発見された。これは婦長さんが1匹ずつピンセットではさんでバイアル瓶に入れて見せてくれた。有馬の旅館でもお客さんがトコジラミの被害を受けてよくトラブルの原因になっていた。

トコジラミは殺虫剤に強く、又その生態がよく分からなかったために、その駆除は困難であった。しかしトコジラミは、室内の鴨居等比較的高い所に巣を作ることが分かった。吸血のため人間に近づくのに、天井にのぼり人間の炭酸ガスをセンサーで捕らえ、人間の顔めがけて落ちてくることも分かった。今まで畳の下や室内の低い



部分に殺虫剤を散布していたのを、鴨居や天井等にも殺虫剤を撒布するようになり、又昭和40年頃より使用された有機燐系の殺虫剤が効果的によく効き昭和50年頃にはトコジラミも全滅した。

しかし、最近集合住宅を中心にトコジラミの被害が出はじめています。神戸のような港町の宿命かもしれない。

(神戸大学医学部医動物学教室非常勤講師 田中正郎 サンヨー環境(株)社長)



サンヨー環境株式会社

〒652 神戸市兵庫区島上町2-1-27リッツ島上
TEL (078) 672-0330(代表)

〈環境をより良く、快適に〉衛生管理はお任せ下さい。
ネズミ・ゴキブリ・シロアリ・あらゆる害虫の駆除
樹木の害虫・カビの防除・貯水槽の清掃
食品・環境の微生物検査(食中毒対策は、万全ですか?)